

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTEへの対応について

本機は、VoLTEおよびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTE/VoLTE（HD+）を利用する」および「HD Voiceについて」を参照してください。

こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

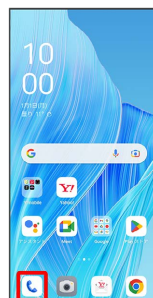
緊急通報をご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルサービスエリア内でのみご利用になれます。

電話をかける

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2



 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルパッドをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4

音声通話



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終わったら



通話が終了します。

+ 画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上フリック/スワイプ → 緊急 SOS → 電話番号を入力 →

・画面ロックを設定しているときのみ利用できます。画面ロックの設定について詳しくは、「パスワードとセキュリティ」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた

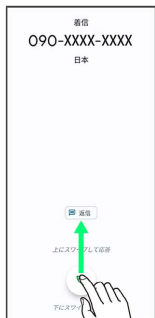


- 1 連絡先や場所を入力して検索します。
- 2 通話履歴を表示します。
- 3 お気に入りに登録している連絡先を表示します。
- 4 設定メニューなどを表示します。
- 5 ダイヤルパッドを表示します。
- 6 連絡帳画面を表示します。

電話を受ける（画面消灯時）

1

電話がかかってきたら  を上にフリック／スワイプ



 通話ができます。

2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

+ 電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量ボタンを押す

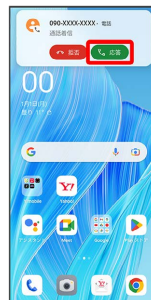
着信を拒否する

電話がかかってきたら  を下にフリック／スワイプ

電話を受ける（画面点灯時）

1

電話がかかってきたら **応答**



 通話ができます。

2

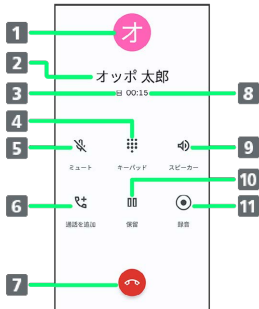
通話が終了したら 



 通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



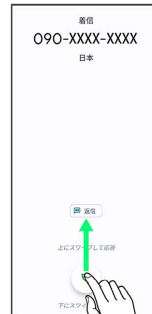
- 1 連絡先に登録している画像が表示されます。
- 2 相手の名前または電話番号が表示されます。
- 3 HD Voiceで通話中に表示されます。
- 4 ダイヤルパッドを表示／非表示します。
- 5 相手に音声がか聞こえないようにします。
- 6 別の相手に電話をかけます。
- 7 通話を終了します。
- 8 通話時間が表示されます。
- 9 スピーカーを使って通話します。
- 10 通話を保留にします。
- 11 通話を録音します。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

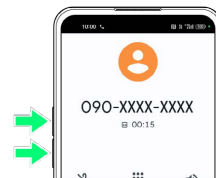
電話がかかってきたら  を上にフリック／スワイプ



 通話ができます。

2

音量ボタンを押す



 通話音量が調節されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に **スピーカー**



 スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に連絡先を確認する

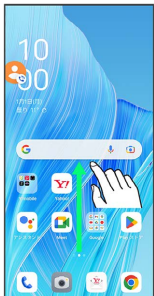
1

通話中に ☐



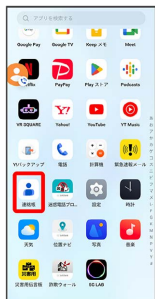
2

ホーム画面を上フリック/スワイプ



3

(連絡帳)



 連絡先画面が表示されます。

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話をご利用いただけます。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にあること、「VoLTE コール」が有効であることおよび「優先ネットワークのタイプ」が「5G/4G/3G/GSM (自動)」または「4G/3G/GSM (自動)」であること、の両方を満たす必要があります。
- ・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については「サービスページ」(https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/)を参照ください。

! VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 (5G/4G/3G/GSM (自動) または 4G/3G/GSM (自動) が選択されている状態) になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面を上フリック/スワイプ → (設定) → モバイルネットワーク → 設定するSIMをタップ → 優先ネットワークのタイプ

- ・無効 (○) になっているときは、5G/4G/3G/GSM (自動) または 4G/3G/GSM (自動) をタップして有効 (●) にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。